

領域	所属機関	肩書	氏名	ふりがな	写真	プロフィール	講演内容
建築	株式会社 OUTSENSE	代表取締役社長 CEO	高橋 鷹山	たかはし ようざん		大学院時代に、大型建造物の研究をするためにJAXA特別利用共同研究員としてJAXA研究室に所属するも、研究と社会実装の乖離を痛感し大学院退学と同時に退席。以後、人類が宇宙で活動できる拠点の構築を目指し、社会実装の手段として事業化を検討しつつ、ispace インターンとして民間宇宙開発に従事。2018年8月より、株式会社 OUTSENSEの代表として、折り紙をコア技術とした宇宙施設の構築に向けた研究開発を推進している。現在は、折り紙をシース技術とした各産業での新規事業創出に向けた企業連携を推進し、事業開発から製品開発まで取り組みを行う。	さまざまな折り構造が創り出す、ものの動き、機能、形状における新しい価値といった「折り工学」の世界をご紹介します。また「折り工学」の技術を用いて挑戦されておられる、日常や宇宙における「建築」の研究のお話とともに、いかにして常識を越え続け、またその先にどのような未来が待っているのかについて、研究開発に対する想いとお話いただきます。
化学生物	株式会社 インセプタム	代表取締役社長	返町洋祐	そりまち ようすけ		筑波大学大学院に在学中の2019年に株式会社インセプタムを設立。主に微生物学と電気化学に関連した受託開発やコンサルティング等を通して、企業や大学の研究開発を支援するサービスを行う。学部生の頃から微生物による発電システムや微生物の電気化学的な制御をテーマとし、現在も自社独自の技術開発の一環として取り組む。また、高校での探究活動の企画と実施にも携わり、これまでに延べ約250人の生徒・約100個のテーマを指導してきた。昨年度からサポートしている県立高校の探究活動プログラムが、文科省・経産省主催令和5年度キャリア教育推進連携表彰において最優秀賞を受賞。筑波大学大学院博士後期課程単位取得退学。修士(農学)	筑波大学発ベンチャー「株式会社インセプタム」代表の返町洋祐さんは、「誰もが創造性を発揮できる社会」の実現を目指す同社を在学中に立ち上げ、微生物燃料電池の研究から起業まで、幅広い経験を積んでこられました。講演では、返町さんが「自由にやる研究」の魅力と可能性についてお話しします。失敗を恐れず、好奇心を大切に、自分のやりたいことに挑戦することや異分野をつなぐ研究の面白さ、アントレプレナーシップ、そしてチャレンジングなテーマに取り組むことの重要性もお話しいたします。
情報	株式会社 ヒューマ ノーム研究所	研究開発室 エンジニア/プ ログラクトマネー ジャー	落合 恵理香	おちあい えりか		2012年 お茶の水女子大学人間文化創成科学研究科博士前期課程を修了。卒業後、楽天株式会社に入社。ビッグデータ部に所属し、エンジニアとして勤務。その後、2021年2月に株式会社ヒューマノーム研究所に入社し、ノーコードAIツールの開発チームに所属。現在、ノーコードAIツール・Humanome Eyes / Humanome CatDataのプロダクトマネージャーを務める。	ヒューマノーム研究所でノーコードAIツール（プログラミングなしでAIを作成できるツール）を開発する際や、今までのエンジニア生活の中で直面した様々な経験について、皆様にご紹介します。世界中でAIを活用したビジネスが生まれる今、AI技術の可能性とみなさんの未来について、お話をさせていただきます。
ロボット	Qolo株式会社	代表取締役	江口 洋丞	えぐち ようすけ		筑波大学を修了後、日産自動車にて先行技術開発や製品開発に従事。その間に同大で博士(工学)を取得、同大システム情報系研究員を経て2021年4月からQolo株式会社代表取締役。気持ちよく、思い通りに移動し体を動かす技術を開発している。筑波大学学部時代から起立着席アシストを備えたパーソナルモビリティの研究に取り組む。2014年James Dyson Award国内最優秀賞および国際準優秀賞受賞。	筑波大発ベンチャー「Qolo株式会社」代表の江口洋丞さんにお話しいたします。小さい時から自動車エンジニアを目指し、学生時代はモビリティに関する様々な製作や研究をしてきた江口さんは、現在は車いす使用者が立ち上がった状態で乗れる新しい車椅子の開発に取り組んでいます。誰もが社会の一員として働き、健康寿命が伸びる世界の実現を目指す江口さんの取り組みや経験について聞いてみましょう。